

草地更新をお考えの方は普及センターへご相談ください

○このような牧草地はありませんか？



裸地が目立つ



牧草が株化している

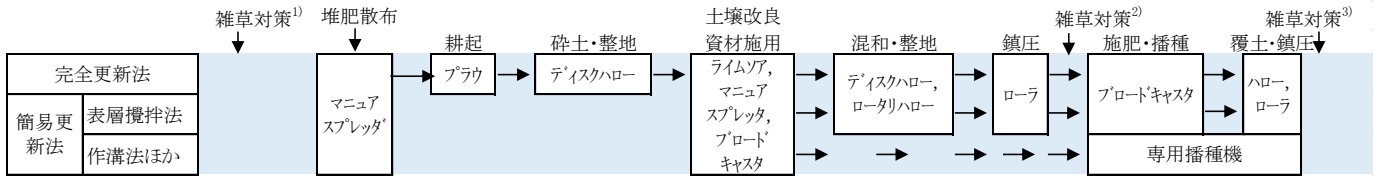


ギンギシなどの雑草が繁茂している

これらの写真のような状態が多く見られる場合は、草地更新を行うことで牧草の収量や質を向上させることができると考えられます。

○更新の方法

更新は以下の手順で行います。



1): 既存の地下茎型イネ科草の抑圧 2): 実生雑草の抑圧 3): 生き残った雑草の維持管理時の抑圧

図 I-7 草地更新の代表的な施工法と施工手順
(牧草・飼料作物栽培の手引き (H30改訂) 宮城県農政部畜産課)

草地更新の方法は完全更新と簡易更新の2種類があり、低収化の要因別に草生回復の手段を講じます。

草地全体で裸地が目立つ、雑草が繁茂している等が見られる場合は完全更新を必要としますが、裸地化等が一部の場合は簡易更新が可能です。ただし、更新については、作業量や経費の増加などの留意点についても考慮する必要があります。

○草地更新に関する技術情報



施肥のための土壌分析の方法等掲載しています。
(大河原農業改良普及センターホームページ)

○問い合わせ先

大河原農業改良普及センター	先進技術第一班	今田	Tel:0224-53-3496
亘理農業改良普及センター	先進技術班	大内	Tel:0223-34-1141
仙台農業改良普及センター	地域農業第一班	安達	Tel:022-275-8320